

市政の課題と将来への展望について

市民税の収入見込み

議員 市民税個人分が前年度より約3千133万円増額になった理由と法人分額が3千124万円減額になつた理由は何か。また、それについて伺いたい。

総務部長 市民税個人分は年少扶養控除等の廃止の影響により増額となる一方、景気の低迷が続き、所得の減少も考慮し、増額を見込んでいる。法人分は東日本大震災や急激な円高の影響により減額を見込んでいる。

滞納繰越分の積算内容は長引く景気の低迷などの影響もあり、翌年度へ繰り越す未収入額の増加も見込まれ、収納率は前年度と同様としている。

新生会 川島善徳



総務部長 開発公社の経営健全化の一環として貢献しを行つものであり、市の財政としても借入金や借入金に係る利子の減少等につながるものと考えていた。また、買い戻し後はできるだけ早い時期に24時間運営のゲート式駐車場に移行できるよう管理棟の解体も含めて準備を進めるが、それまでの間は従来どおりシルバー人材センターに管理を委託する。

西口のまちづくりに力を
議員 第一、第三工区の設計素案等の作成、地区協議会支援の具体的な内容と今後のスケジュールについて伺いたい。

都市整備部長 引き続き、駅前広場などの公共施設整備の内容を検討するとともに、商業施設の需要動向調査などをを行いながら、施設計画素案を作成し、地区協議会とも連携し、地権者の方の意向を伺いながら事業の成立性、実現性を検証したい。

る前期高齢者交付金の減少などである。

た理由は何か、またそれを
算内容について伺いたい。

総務部長 市民税個人分
は年少扶養控除等の廃止
の影響により増額となる
一方、景気の低迷が続き、
所得の減少も考慮し、増
額を見込んでいる。法人
分は東日本大震災や急激
な円高の影響により減額
を見込んでおり。

員 庁舎第2駐車場の管理委託料等解体工事について
地を土地開発公社から
い戻そうとする理由と
財政への影響について。
に、土地を買い戻した
の管理・運営とそのス
シユールについて伺い
い。

会派代表質疑

3月定例会では、新年度一般会計予算に対して、各会派の代表者が質疑を行いました。

地震対策などの市民要求実現について

議員 災害対策用備蓄品について、①備蓄目標をどう変えたか。②現在の充足率はどうか。③何をどう増やすのか。

市民生活部長 ①想定地震の変更に伴い、アルファ米等の主食やペットボトルの保存水について目標数を増やした。②充足率は、主食が約130%、粉ミルクが約112%、ペットボトルの保存水が約77%。③ペットボトルの保存水を約1万3千本、アルファ米、クラッカーは各々約1万食、サバイバルフ

教育部長 各学校の体育馆は経年による劣化が進んでおり、また、児童・生徒の他、多くの地域の方々が利用する施設であることから、耐震工事に併せて、大規模な改修工事を行う必要があると認識している。そのため、トイレ改修の他、屋根の防水、外壁及び床改修を含めた内装改修を行う。

議員 平成23年度の実績
及び1軒の家で住宅改修
資金助成制度と木造住宅
耐震改修補助制度を同時
に利用できるか。

健康福祉部長 ①見込童数は、1次選考の時
で中央地区69名、中央東地区40名、
南町地区B40名、塙越東地区42名、
塙越地区44名、錦町地区32名、北町地区A56名、
B38名。②待機児童はない。③指導員の増員が
必要であり、補充が完了したらスタートしたい。

議員 小中学校の体育館について、耐震補強工事の他に大規模改修をどう考えているか。

日本共産党 森村 茂



総務部長 ①平成24年度
末における一般会計の臨時財政対策債を除いた地方債残高は約34億7千万円、土地開発公社の借り入れは(平成23年度の一般会計補正予算に計上した)約6億8千万円の土地賣り戻しを実施して)約55億5千700万円の見込み。
②33億2千800万円 (同)
の見込み。

議員 ①平成24年度末の一般会計の市債残高見込み（臨時財政対策債を除く）及び土地開発公社の借金残高見込みはどうつか
②特別会計、企業会計を含めた市全体の借金残高

度の実績は、助成件数26件、助成額150万円、市内業者への工事発注額約3千900万円。同時利用については、耐震改修補助金の対象工事以外にリフオーム工事を行う場合は、両方の制度の利用が可能

いわゆる 所謂「お役所仕事」から脱却し、真に市民のための予算づくりを

24年度予算の基本方針 と重点施策について

議員 予算編成上における基本の方針と重点施策は何か。また、限られた財源のもと、事業の優先順位の位置付けについてはどのように行われたか。

総務部長 「新あつたかプラン」で示された3つのビジョンを具体化する重点事業への取り組み「わらび地域力発揮プラン」に基づくふるさと蕨づくりの推進」「持続可能な都市蘇生を目指す市財政の健全化の推進」以上の3点を基本方針としている。また、重点施策は事業の優先度を図りながら編成している。

民主党 一 関 和 一



議員 市税等の滞納整理策の新たな取り組み、回収目標額と率についてどう設定しているのか。また、債権管理対策委員会が作成した指針の成果はどうか。

総務部長 子どもたちにとってよりよい教育効果と、教育環境の整備を図ることが重要であるので、審議会の設置に向けての協議を市長部局と重ねてまいりたいと考えている。

議員 市税は当初予算105億円で対前年度比3億円の減であり、財政総体から考えると非常に厳しい財政状況だと考えられるが、市税全般の積算内容はどのようか。

総務部長 市民税個人分は約3千133万円の増額、法人分は3千124万円の減額、固定資産税は全体で2億2千397万円の減額、軽自動車税は28万1千円の増額、たばこ税は3千万円の減額、都市計画税は約4千60万円の減額を見込んでいる。

歳入の根幹をなす 市税について

公明党
松 本 徹



議員 幼稚園児補助金について

議員 のうち、17業務はプログラムの作成やデータ修正等の業務を委託している。

議員

問う 市長のあつたか市政を

一般質問

3月定例会では14・16・19日の3日間で13人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長
今井 良助



一般質問

梶原秀明議員

消費税と社会保障の一體改悪ストップ！

議員 97年（平成9年）の消費

議員 国が社会保障改悪をして

議員 地震対策として家具転

税増税は、市民所得も税収も減り、国の財政を悪化させた。私は、消費税増税に反対を表明する。97年以降の市民給与状況等はどのようか。

議員 が低水準で推移する。（グラフ参照）

議員 が懸念され、結果として税収が落ちるのは不安だ。市長として、国保への国の負担を増やすより強く要求していく。

議員 給与所得総額は平成10年度に1千99億円、17年度に98億円。一時上昇したが、平成10年度10億5千万円、14年度7億5千万円、18年度

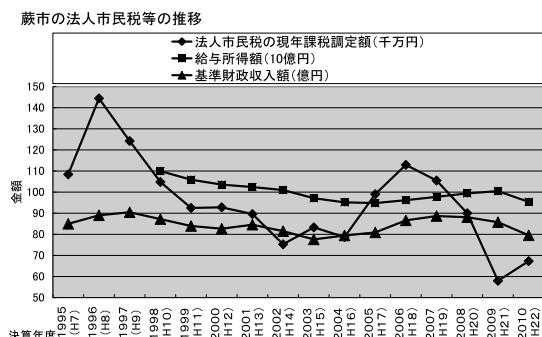
議員 かかる。日本共産党は消費税に頼りずに社会保障を再生する提案をしてくるが、いま市民の負担はどのようであるか。

議員 市民生活部長 市国保の医療費自己負担は65歳～74歳で平均6万4千46円、64歳以下

議員 で平均2万7千615円。健康福祉部長 介護利用料は第4段階以下（本人非課税）で1千345人が1千937万円、一人月額平均1万4千円を自己負担している。

議員 市民生活部長 地震対策として家具転倒防止器具の設置を、ボランティアの組織化とともに進めてはいか。

議員 家具転倒防止器具の普及を



議員 市長 消費税増税以降景気が落ち込んだのは政府も認めた。市長の感想は。

議員 市長 「社会保障と税の一體改革」への市長の感想は、は7千500人。基礎年金以下千人のうち、基礎年金以下は7千500人。

議員 健康福祉部長 要介護者が一定以上増えないと收支面で難しが、入居状況をみて継続して検討したい。

議員 ほかに 「職員の雇用年齢延長について質問。



首都圏直下型地震に対応すべく
府内に「危機管理室」の設置を！



いちのせき かずいち

一般質問

平成24年度における 新規事業について



たかはし えつろう

議員 マグニチユード7級の首都圏直下型地震が、今後4年以内に7割の確率で発生すると報道（後日3割に修正された）され、市民に衝撃と動搖を与えていたが、市内に正式な「危機管理室」の設置を図るべきと考えるがどうか。

総務部長 趣旨については一定の理解ができるが、簡素で機動力のある組織の構築を目指していることから、現在は考えていない。しかしながら防災・危機管理・東日本大震災に伴う対応への体制強化のため、平成24年度より安全安心推進課自治安全担当を防災危機管理係と自治安全係の2つの係へ組織改正すべく準備をしている。

市内3カ所目の特養ホーム建設の在り方について

議員 南町2丁目内の沖電気社員寮跡地に、市内3カ所目の特養ホーム建設計画が突如浮上しているが、概要についてお答えいただきたい。

健康福祉部長 土地所有者である㈱OK-アーバンサービスが、沖電気社員寮跡地の有効活用プロジェクトの1つとして特養整備を提案し、実施主体として社会福祉法人「ぱる」を選択したと聞いている。

議員 民節民営方式になれば市の関与が大変希薄になる恐れがある。市の関与権を確保するために、補助金なりの交付が必要であると考える。

蕨駅エレベーター・エスカレーター維持管理費の市負担について

議員 エレベーター・エスカレーター維持管理費は、市の負担で年額1千万円ほどかかるといふと聞くが、これまでの累計額はどの程度か。

都市整備部長 平成18年度から22年度までの5カ年で約7千900万円である。

議員 JR東日本と市が結んだ覚書で、市が維持管理費を負担することになつているが、これによつて約8千万円もの税金が投下されている。今後

市が維持管理費を負担している駅西口エレベーター

議員 安全安心きれいなまちづくりポイント事業の目的と効果についてどのように考えておられるのか。地域活動によるポイント付与とそのポイントはどうのように活用できるのか。

市民生活部長 にぎわいまちづくり連合会が実施する「くらしのポイント事業」を活用し、クリーンわいび市民運動や防犯パトロール、公園清掃活動等の参加者に、市内の商店で利用できるポイントを付与し、地域貢献活動参加者や町会加入者の増加や、商店街の活性化を図るものである。

議員 自主防災組織育成特別交付金事業における防災機器購入による目的と効果をどのように考えているのか。24年度限りと時限措置した理由は何か。交付金は一律の金額となつておるが、町会規模に対する格差は配慮されたのか。

市民生活部長 防災機器の備蓄による自主防災活動の基盤強化を目的とし、20万円の限度額を設け、24年度限りの特



3カ所目の特養ホーム建設予定地（南町2丁目）

健康福祉部長 特養の整備は公益にかなつものであり、選奨金を交付する手法によってOK一プロサーブと話し合いを重ねたといふ、2月14日に社会福祉法人「ぱる」を選定し、土地の賃貸契約を結ぶ旨の連絡をいただき、会派代表に今回の説明をした。その後20日にOK一プロサーブ及び親会社である沖電気工業とともに会見を実施した。

議員 今後の地域住民への周知、理解についてどう取り組まれるのか。

健康福祉部長 今後、「ぱる」が個別訪問による説明や、説明会の開催などを予定していると聞いており、市として必要な協力をに行っていきたい。

ほかに 「太陽光発電システム等設備設置への補助金交付」「高齢者にやさしいまちづくり」「子育て支援」について質問。

防災対策について

住宅用耐震シェルターについて

議員 多くの市民が巨大地震への不安感を持っている。命を守ることが何よりも優先されることから、最近では住宅用耐震シェルター・耐震ベッドが開発されている。家屋が倒壊してもシェルター部分やベッドに入れば安全であり、比較的安価な費用で済むが、県や市から助成がされない。



土・日・祝日の開催が望まれる出前講座



おおいし こういち

耐震補強工事補助金の対象として住宅用耐震シェルターも含めるべきではないか。

都市整備部長 地震災害による木造住宅の倒壊等の被害を防ぐために、平成20年度から一定の耐震性を有する耐震改修に対して補助を行っているが、震災被害から市民の生命を守ることは大変重要なので、今後、住宅の耐震化の促進の中において検討したい。

議員 本市の事業である出前講座は土・日・祝日はできないと要綱にあるが、これは制度としてよくない。市民の方々からニーズが高まっていく中、出前講座については土・日・祝日にも実施すべきと考えるがどうか。

教育部長 出前講座の開催期間等については、職員の勤務時間内である休日以外の日の午前9時から午後5時までの間と要綱に規定している。しかし、実際には夜間や休日等に出前講座を希望される市民

に講座を開催するケースもある。今後ともニーズにこたえるため、休日等の出前講座については関係部署と調整し、担当課及び職員が可能な範囲で対応したいと考えている。

災害時ホームページ代理掲載について

議員 災害発生時の情報集約や情報提供をホームページ等でするが、庁舎が被災した場合の対策として、他市のサービスを借りて情報提供するところが、東日本大震災の教訓として考えられるが、災害時ホームページ代理掲載についてどのように考へておられるか。

総務部長 市役所での運用ができるなくなつた場合でもウインク内で代理掲載ができる体制となつてゐるが、大規模災害時は広範囲の被害が想定されるため、緊急の情報発信手段として他県自治体と連携を法も今後、調査・研究したい。

DVV防止基本計画ができる！

VV被害防止基盤

議員 今回の蕨市VV防止基本計画の策定については、VV被害者への救いの手がやつとできたという感じがする。VV被害者からの相談状況と、支援体制について伺いたい。

市民生活部長 DV相談については市職員やフェミニストカウンセラーが対応し、2月現在で26人の方から延べ134件の相談を受けており、件数は年々増加傾向にある。

被害者の支援には大きく分けて相談・被害者の安全確

保・被害者の自立支援の3つ

がある。被害者の置かれている状況や望んでいる支援が多様であり、どのような状況でも被害者の立場に立つた相談を行い、加害者の目に触れないような配慮や被害者情報の保護を行うことで安全確保を行つて、また、被害者が自立した生活を始めるために、住宅の確保や経済基盤の確立、心のケアなどを切れ目なく行えるよう支援していきたい。

薬物の現状認識について

議員 合法脱逃ハーブは薬物ですか

教育部長 小中学校でのどのような薬物乱用防止教育を行つてゐるか。薬物乱用の現状認識についても伺いたい。

スがかなりあると考えられるので、防止のために高齢者学級等での啓発活動や、早期発見のための通報の意義と必要性の周知を図りたい。



まえかわ やすえ

あつた蕨市政を問う



いつも相談に応じています！（市役所1F市民活動推進室）

高齢のVV被害者の支援

議員 高齢者間でのVVでは

今さら主人と別れても収入や家がない、働けない、怖い

けれども仕方なく我慢するしかないと思われてしまうケースがある。男性の暴力はある程度仕方ないというような時代背景が表に出にくくなっているとも聞いている。高齢者のVV被害者支援策をどう認識しているか。

市民生活部長 潜在的なケー

スがかなりあると考えられるので、防止のために高齢者学級等での啓発活動や、早期発見のための通報の意義と必要性の周知を図りたい。

議員 合法ハーブでの死」例もある。保護者にも意識づけできるような啓発活動を望む。

さらに信頼される 市立病院へ



市民に身近な存在になるために（市立病院）

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 ①昨年は

都内の7大学病院を訪問する

等連携強化に努めており、今

後も連携強化に努める。②可

能なものは早期改善に努め、

改善内容をお知らせしている。

③現在、事務職3名・看護師

1名で看護・医療相談に従事

している。増加する相談に幅

広く対応するため、独立した

専用窓口や医療福祉相談機能

強化に向け検討したい。

議員 看護師は忙しそうで声

をかけられないという声と、

相談してよかつたという声の

両方が届いている。専用の相

談窓口の設置を改めて求める。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 ①昨年は

都内の7大学病院を訪問する

等連携強化に努めており、今

後も連携強化に努める。②可

能なものは早期改善に努め、

改善内容をお知らせしている。

③現在、事務職3名・看護師

1名で看護・医療相談に従事

している。増加する相談に幅

広く対応するため、独立した

専用窓口や医療福祉相談機能

強化に向け検討したい。

議員 看護師は忙しそうで声

をかけられないという声と、

相談してよかつたという声の

両方が届いている。専用の相

談窓口の設置を改めて求める。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

足度向上等で効果があった。

今後、医師確保やプラン取り

組みへの職員意識の持続など

の課題があるが、一丸となつ

てプランを推進し経営基盤安

定化に取り組む。

議員 今後、市民の信頼を一層高め、利用増につなげる施

策が必要。当面、①専門性の

高い病院との連携の強化・改

善②入院病棟の環境改善③医

療相談の充実と専用窓口化を

行う考えはないか。

市立病院事務局長 全職員対

象の説明会を行い47項目の行

動計画を着実に実施している。

地域医療連携室設置による患

者受け入れ・外注検査の拡大、

費用コスト削減活動、患者ア

ンケート等への対応による満

特養老人ホームの建設について



しむら しげる

「ぱる」が戸田市で運営する特養ホームのユニット内（9個室が1ユニット）

議員 土地開発公社は平成18年度末に約77億7千万円の借入金があったが、19年度から22年度までに市が約13億9千万円の買い戻しを行った。買い戻しをしなかつたとしたら、その分の23年度末までの利息はいくらになつたか。

総務部長 約2千600万円。

議員 公社が長期間保有する土地に対しても、国の考え方は。

総務部長 21年6月に国から

議員 妊婦健康診査への公費助成として5枚の受診票と13枚の助成券が発行されていて、5枚の受診票に記載された検査は妊婦の自己負担なしで受診できるようになっている。

市立病院事務局長 自己負担の在り方を見直し、当病院独自の検査に係る費用のみ負担いただく（受診票に記載された検査の自己負担はなくす）こととした。早期に実現する。

議員 本巾の影響は。
総務部長 30施設で2千万円
値上げの見込み。
議員 東京電力以外の特定規
模電気事業者（PPS）の検
討状況は。

震災ガレキの受け入れは困難であると表明（蕨戸田衛生センター）

目に導入された測定器では時間をかければ下限値3ベクセルでの検査ができる。詳細な測定を行う考えはないか。

教育部長 1品目に1時間かけると、給食の作業に間に合わない。

議員 当日に納品されるもの以外の実施などの検討を要望する。

ほかに 「小・中学校の不登校」「インフルエンザ」「放置自転車」について質問。

議員 3 定例市議会続けて質問した甲斐があり、特別養護老人ホームの建設が具体的になつた。市がOK一プロサーク社に約1千600万円の奨励金を払い、同社が「社会福祉法人ぱる」に約2千500m²の土地を貸し、「ぱる」が90床の特養ホームを建設するということが、「ぱる」の特養ホームの運営実績はどうか。

健康福祉部長 「田舎でユニーク型個室90床の「特別養護老人ホームいきいきタウン」とだ」を運営している。議員 特養ホーム開設までのスケジュールはどうか。

健康福祉部長 社会福祉法人が本年8月末までに県に計画書を提出し審査を受け、平成25年度当初に補助金の申請、補助金交付決定を受けて建設に着手、26年度中に竣工検査を受け開設するとしている。

「公社の存廃を含めた抜本的改革を5年間で集中的に行つべき」との考え方が示された。保有期間が10年を超える土地は特に早期の買い戻しが必要とされた。

議員 かつて破綻した3市町併の相手、川口・鳩ヶ谷が合併した。合併によるメリット、デメリットについて、どのように認識しておられるのか。

総務部長 合併の効果としては、スケールメリットとして行政の効率化、サービスの高度化など。デメリットとしては、地域コミュニティが薄れ、行政と市民の距離が広がる、地域間格差が生まれるなどが考えられる。

議員 市長の合併に対する考え方。

議員 電気料金の値上げは単なる市庁舎への影響のみならず、市内企業に大きな影響を与える。近隣市のように積極的に異議を申し立てるべきだ。

議員 上田知事は12月8日の県議会で「県民から受け入れを積極的にやるべきだとのふ

「一郎が多々来るようになつた」とガレキ受け入れ発言。しかし、「震災ガレキの受け入れに関する県民からの意見すべて」と情報公開請求すると9割以上が反対意見であった。本市のガレキ受け入れに対する、現在の考え方。

市長 震災復興の大きな課題だとは認識しているが、最終処分場を県外に依存しているので困難。

議員 学校給食食材の検査について、現在は下限値20ベクレルで測定しているが、2台

合併せずに独自路線を



のもと かずたか

早急な待機児童対策を求める



昨年4月から民設民営として開設された「けやき保育園」

議員 保育園への入園希望者の状況と待機児童数はどうか。
健康福祉部長 1次受付の申込者数は317人で昨年の254人を大幅に上回る結果となり、入園不承諾者は183人となる。

議員 市立保育園と同様の負担で家庭保育室に入室できるよう検討できなか。

健康福祉部長 家庭保育室は待機児童の受け皿となつてゐる現状から、認可保育園同様の負担額での入室についても

検討しているが、相応の市の財政負担が見込まれるので、ほかの待機児童対策の効果や経費も考慮しながら検討を続けていきたい。

議員 子育てしやすいまちとして評判が上がり、子育て世代が蕨を選んで転居していくという話を聞いているが、待機児童を減らすための対策はどうか。

市長 子育て世代への支援を重視しているので、待機児童解消は最重要課題の1つとして考へる。認可保育園をふやすことについては、平成24年度の早い時期に見通しをたてた。ぜひ実らせたい。

福島原発事故に伴う放射線への対応について

議員 簡易放射線測定器の市民への貸し出し状況と測定結果はどうか。土日祝日の貸し出しは検討できなか。

市民生活部長 1月16日より開始した貸し出しでは蕨市在住あるいは在勤の方に対し、



やまわき のりこ

事前に予約し、平日午前9時～午後4時までの1日単位で貸し出している。3月19日まで42件で、高い数値がでたとの報告はない。土日祝日は要望があれば検討したい。

議員 保育園給食の食材の測定について充実していく考え方はどうか。

健康福祉部長 2月21日に測定器が保育園用として市庁舎に移管されたことに伴い、保護者の関心が高い牛乳の検査頻度を2週間に1回から1週間に1回に拡大した。

教育部長 司書を採用するには望ましいことであると考へるが、現状では多くの課題がある。小学校では全校、中学校では一中、東中で学校応援団やPTA、地域ボランティアの方々の協力をいただいている。

ほかに 「放課後子ども教室の充実」について質問。

一般質問

介護費用の「受領委任払い」導入について



議員 川口市内の販売店で福祉用具を購入する際、川口市民であれば、例えば5万円の商品なら5千円で購入し、あと4万5千円は川口市から販売店に支払われる受領委任払いというシステムを利用できる。しかし、本市では5万円全額を購入者が立てかえ払いして、数ヵ月後、購入者にされる償還払いというシステムである。本市でも受領委任払いを導入する考えはないか。

健康福祉部長 事業者の登録などの不正受給防止のための方策や利用者や居宅介護支援事業所への制度の周知、要綱の整備などの課題があるが、利用者にとっては一時的に全額を負担していたものが、他の介護サービスと同様に1割の負担で利用できるようになるとから検討していきたい。

議員 支払いが数ヵ月前倒しになるが、財政負担がふえるわけではない。遅くとも25年度にはサービス開始と認識し

議員 現在の行政評価は、市役所内部のみで作業されているが、客觀性や信頼性を高めるためにも3次評価としての外部や第三者による評価を行なう考えはないか。

議員 現在実施しているロードレースなどを含めて、今よりもよくする方向性に持つていために、関係各位が話し合のテーブル、会議をつくりいただきたい。

議員 現在実施しているロードレースなどを含めて、今よりもよくする方向性に持つていために、関係各位が話し合のテーブル、会議をつくりいただきたい。



こばやし りき

まいとう視点もある。24度で評価対象事業が一巡されるとから、本市で進めていた行政評価制度の成果と課題を検証し、制度を見直していく中でさらに議論したい。

市民マラソン大会実施について

議会は手段であり、市内全域を活用してマラソン大会を実施できないか。

議員 マラソン大会を実施するとした場合、通常はフルマラソンやハーフマラソンコースを設定する必要があるが、狭小な本市においては非常に困難である。また、財政的な負担や交通規制等、乗り越えなければならない問題点は多數存在している。現時点では市内でのマラソン大会の開催は難しいと認識している。

議員 現在実施しているロードレースなどを含めて、今よりもよくする方向性に持つていために、関係各位が話し合のテーブル、会議をつくりいただきたい。

平成24年3月定例会における議案等に対する賛否結果（次頁へ）

| 議案番号 | 議案名 | 新生会 | 共産党 | 公明党 | 民主党 | 無所属 | 結果 |
|--------------------|--|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 議請第5号 (平成23年提出) | 議員が議会等に出るたびに報酬のほかに一律に支払われている費用弁償を、廃止または実費精算方式にすることを求める請願 | × | ○ | × | × | ○ | 不採択 |
| 陳情第3号 | 政府に対し年金支給額の切り下げの中止等を求める意見書の提出を求める陳情 | × | ○ | × | × | ○ | 不採択 |
| 議案第1号 | 蕨市ふるさとわらび応援基金条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第2号 | 蕨市税条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第3号 | 蕨市火災予防条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第4号 | 蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第5号 | 蕨市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第6号 | 蕨市介護保険条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 原案可決 |
| 議案第7号 | 蕨市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第8号 | 蕨都市計画事業中央第一土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第9号 | 蕨市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第10号 | 蕨都市計画事業下蕨土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第11号 | 蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業施行規程を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第12号 | 蕨市立公民館設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第13号 | 蕨市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第14号 | 蕨市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| | 議案第15号平成23年度蕨市一般会計補正予算（第3号）に対する修正案 | ○ | × | ○ | ○ | × | 可決 |
| 議案第15号 | 平成23年度蕨市一般会計補正予算（第3号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 修正可決 |
| 議案第16号 | 平成23年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第17号 | 平成23年度蕨市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第18号 | 平成23年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第19号 | 平成23年度蕨都市計画事業中央第一土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第20号 | 平成23年度蕨市介護保険特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第21号 | 平成23年度蕨市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第22号 | 平成23年度蕨市立病院事業会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第23号 | 平成23年度蕨市水道事業会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第24号 | 平成24年度蕨市一般会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第25号 | 平成24年度蕨市国民健康保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |

平成24年3月定例会における議案等に対する賛否結果（前頁より）

| 議案番号 | 議案名 | 新生会 | 共産党 | 公明党 | 民主党 | 無所属 | 結果 |
|--------|-----------------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 議案第26号 | 平成24年度蕨市公共下水道事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第27号 | 平成24年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第28号 | 平成24年度蕨都市計画事業中央第一土地区画整理事業特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第29号 | 平成24年度蕨市介護保険特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第30号 | 平成24年度蕨市後期高齢者医療特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第31号 | 平成24年度蕨市立病院事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第32号 | 平成24年度蕨市水道事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第33号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 推薦 |
| 議案第34号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 推薦 |
| 議案第35号 | 蕨市総合社会福祉センター内社会福祉施設の指定管理者の指定等について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第36号 | 埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第37号 | 市道路線の廃止について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案第38号 | 市道路線の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |

※議案第1・6・9・15・18・24・26・27・29・31号、議案第15号に対する修正案については質疑が、議請第5号、陳情第3号、議案第6号、議案第15号に対する修正案については討論が行われました。

市議会ホームページをご利用ください

市議会のしくみや市議会議員の紹介、過去の定例会・臨時会の会議録などが、ホームページでご覧になれます。お気軽にご利用ください。

○ホームページの利用方法

市議会のホームページは、蕨市のホームページ (<http://www.city.warabi.saitama.jp>) とリンクしています。まず、蕨市のホームページをお開きください。次に、蕨市議会をクリックすると、簡単にご覧になれます。

6月定例会の日程(予定)

| | | | |
|---------|-----|--------|------|
| 6月4日(月) | 開会 | 18日(月) | 一般質問 |
| 6日(水) | 質疑 | 19日(火) | 〃 |
| 7日(木) | 委員会 | 20日(水) | 〃 |
| 8日(金) | 〃 | 22日(金) | 閉会 |
| 11日(月) | 〃 | | |

傍聴に来てみませんか？

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】4階議会事務局 電話(433)7733(ダイヤルイン)

4月臨時会を開催しました！！

4月臨時会は4月23日に開催され、提出議案の提案説明後に議案第39号を全会一致で同意と議決しました。なお、教育委員会委員候補者であった松本隆男氏は6月定例会より教育長として本会議や委員会に出席する予定です。その後、地方税法等の改正により「蕨市税条例の一部を改正する条例」を去る3月31日に専決処分したことについて議会に報告し、承認を求める内容とする議案第40号を総務常任委員会での審査を経て全会一致で承認と議決し、閉会しました。

| 議案番号 | 議案名 | 結果 |
|--------|-------------------|---------------|
| 議案第39号 | 教育委員会委員の任命の同意について | 全会一致で 「同意」 |
| 議案第40号 | 専決処分の承認を求めるについて | 全会一致で 「承認」 |

議会だよりも、もつと市民の方に見ていただきには、どうしたらよいのか。内容の充実や、配置場所の検討などを、継続的に行っています。他市の議会報を見ても、発言者が誰かわからない、文字ばかり大きく内容に乏しいものなどあります。あくまでも参考です。

予算審議、決算審査などをしていると、どうしても額の大きいところばかりに目がいつてしまいがちですが、少ない額の事業でも、市民の方が、額に汗して働いて納めた税金の使われ方が、本当に正しいのか、細心の注意を払わなければなりません。

あまりお金をかけず、頭を使って、議会だよりもより良くしていきたいと思います。

議会だより編集委員会

委員會
委員長

池上 今井 本郷 木嶋 大石 大山 脇企智康 良助 和孝 公一 幸一 紀子 孝司

編集後記